



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 エルアイイーエイチ
 コード番号 5856 URL <https://lieh.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 福村 康廣
 (氏名) 田中 斉
 TEL 03-6458-6913

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,850	0.6	550		568		662	
2020年3月期第3四半期	11,779	1.0	190		175		402	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 722百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 580百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	8.85	
2020年3月期第3四半期	4.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	5,889	3,401	57.8	45.41
2020年3月期	5,195	2,753	53.0	32.14

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,401百万円 2020年3月期 2,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		1.00	1.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,580	1.8	530	31.4	530	32.0	629	29.4	8.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社なごみ設計

(注)株式会社なごみ設計につきましては、2020年4月1日に保有株式の全てを譲渡したため、第1四半期会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	74,903,800 株	2020年3月期	74,903,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	8,261 株	2020年3月期	8,097 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	74,895,649 株	2020年3月期3Q	86,991,980 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、企業収益は大幅な減少が続き、雇用情勢や設備投資も弱含みで推移しました。

一方で、緊急事態宣言解除後は、経済活動のレベルを段階的に引き上げており、急減していた輸出入や生産も徐々に下げ止まりの兆しが見られる等、一部で景気の持ち直しが期待されたものの、2020年12月以降の新規感染者数の急激な拡大に伴い、本年1月に2回目の緊急事態宣言が発出されるなど、経済社会動向や企業収益は依然予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の中、当社におきましては、企業としての安全性に配慮しつつ、一層のコスト節減や経営資源の有効活用に向けた事業体制の構築を推進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高11,850百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益550百万円（前年同期 営業損失190百万円）、経常利益568百万円（前年同期 経常損失175百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益662百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失402百万円）となりました。

当社グループ企業のセグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

なお、リフォーム関連事業を行ってございました株式会社なごみ設計につきましては、2020年4月1日に保有株式の全てを譲渡したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外し、リフォーム関連事業から撤退しております。

(食品流通事業)

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外出自粛や、学校休校措置に伴う給食停止等による内食需要の高まりにより来店客数が増加し、2020年2月頃から売上、利益ともに伸長しておりますが、6月以降は売上の伸長率は落ち着きを取り戻しつつあり、4月～6月のセグメント利益(営業利益)221百万円、7月～9月のセグメント利益(営業利益)153百万円、10月～12月は精肉、青果の売場造りに注力した効果が出始めており、セグメント利益(営業利益)は202百万円となっております。

その結果、売上高8,903百万円（前年同期比14.0%増）、セグメント利益（営業利益）577百万円（前年同期比32.6%増）となりました。

(酒類製造事業)

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言中（2020年4月～5月）は、飲食店の売上がほぼ無い状況となる一方で、家飲み等の巣ごもり需要によるスーパーや酒販店での売上が前期より若干増加となりましたが、4月及び5月の当事業全体の売上としては前期と比べて大幅な減少となりました。

緊急事態宣言が解除された6月以降においては、飲食店における売り上げも徐々に回復の兆しをみせ、緊急事態宣言中から続いていたスーパーや酒販店での売上は引き続き好調を維持し、6月の事業全体の売上としては前期程度まで回復傾向にありましたが、7月には豪雨災害により物流倉庫が被害を受けことによる商品出荷停止期間が2週間ほどあり、商品欠品の影響も8月まで続いたため、売上が伸び悩む要因となりました。

9月以降はGO TO事業による景気対策もあり、売上の回復の兆しも見せておりましたが、2020年12月以降に再度新規感染者が拡大するなど先行きが見通せない状況にあり、消費の落ち込みが懸念されます。

売上は前年比で減少しておりますが、徹底した経費削減効果により、営業利益は前年比で増益となりました。

その結果、売上高1,522百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益（営業利益）152百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

(教育関連事業)

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言（2020年4月～5月）中は、学校が休校であった為、学校関連の副教材以外の売上については皆無でした。

緊急事態宣言が解除となった6月から休校が解除された事に伴い、学校関連の売上や塾関連の売上についても徐々に戻りはじめ、7月～9月の売上については、前期よりも増加いたしました。

また、前期から継続して取り組んでおります業務の内製化等による原価コストの低減や、一般管理費のコントロールによる経費削減効果が着実に業績に表れてきており、4月～6月のセグメント損失(営業損失)67百万円に対し、7月～9月のセグメント利益(営業利益)が67百万円、10月～12月のセグメント利益（営業利益）が92百万円と売上は減少しているものの、利益を生み出せる事業環境が整ってまいりました。

その結果、売上高1,109百万円（前年同期比21.3%減）、セグメント利益（営業利益）92百万円（前年同期 セグメント損失（営業損失）468百万円）となりました。

（その他）

当事業におきましては、その他教育関連事業等を行っており、売上高315百万円（前年同期比17.2%減）となり、セグメント利益（営業利益）27百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当社グループの財政状態につきましては、当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,889百万円となり、前連結会計年度末に比べ693百万円増加いたしました。

これは主として、現金及び預金について439百万円、受取手形及び売掛金について178百万円、投資有価証券について75百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加いたしました。

これは主として、未払費用について86百万円、長期借入金について116百万円それぞれ増加したこと及び支払手形及び買掛金について148百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,401百万円となり、前連結会計年度末に比べ647百万円増加いたしました。

これは主として、その他有価証券評価差額金が59百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益で662百万円それぞれ増加しましたが、資本剰余金を原資とする配当実施で74百万円減少したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月12日に公表いたしました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の業績予想とは異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,406,862	1,846,653
預け金	822	822
受取手形及び売掛金	931,437	1,109,513
有価証券	693	1,190
商品及び製品	903,420	910,557
仕掛品	70,309	83,199
原材料及び貯蔵品	137,206	127,625
未収入金	39,468	66,024
その他	55,367	58,232
貸倒引当金	△150	△150
流動資産合計	3,545,438	4,203,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	318,833	312,745
その他(純額)	294,761	283,215
有形固定資産合計	613,595	595,960
無形固定資産		
無形固定資産	10,116	8,682
投資その他の資産		
投資有価証券	517,628	593,005
敷金	202,188	197,178
出資金及び保証金	174,169	173,767
長期貸付金	2,563	2,563
破産更生債権等	19,447	4,468
繰延税金資産	135,408	120,037
その他	50,528	32,088
貸倒引当金	△75,601	△42,395
投資その他の資産合計	1,026,333	1,080,713
固定資産合計	1,650,044	1,685,356
資産合計	5,195,482	5,889,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,152,868	1,004,149
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	249,700	238,000
1年内返済予定の長期借入金	107,656	104,256
未払金	163,061	190,255
リース債務	1,438	1,024
未払法人税等	10,117	11,101
未払消費税等	79,259	88,195
未払費用	130,427	216,827
賞与引当金	6,428	1,396
返品調整引当金	1,920	836
その他	37,680	35,160
流動負債合計	1,980,558	1,931,203
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	238,992	358,576
リース債務	2,355	2,397
繰延税金負債	110	122
退職給付に係る負債	32,323	32,898
資産除去債務	45,526	45,838
負ののれん	75,260	70,086
その他	6,647	6,647
固定負債合計	461,215	556,565
負債合計	2,441,774	2,487,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,705,982	2,189,522
利益剰余金	△249,446	855,038
自己株式	△862	△876
株主資本合計	2,555,672	3,143,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,035	257,573
その他の包括利益累計額合計	198,035	257,573
純資産合計	2,753,708	3,401,257
負債純資産合計	5,195,482	5,889,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	11,779,073	11,850,871
売上原価	9,572,556	9,161,527
売上総利益	2,206,517	2,689,344
販売費及び一般管理費	2,397,150	2,138,553
営業利益又は営業損失(△)	△190,632	550,791
営業外収益		
受取利息	92	6
受取配当金	299	187
受取賃貸料	20,760	20,514
負ののれん償却額	9,730	9,633
貸倒引当金戻入額	80	—
受取保険金	—	89,047
その他	14,842	5,831
営業外収益合計	45,804	125,220
営業外費用		
支払利息	4,664	3,477
不動産賃貸費用	18,000	18,000
たな卸資産廃棄損	—	73,613
その他	7,696	12,411
営業外費用合計	30,360	107,502
経常利益又は経常損失(△)	△175,188	568,510
特別利益		
関係会社株式売却益	—	102,908
特別利益合計	—	102,908
特別損失		
減損損失	184,606	—
その他	8,194	—
特別損失合計	192,800	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△367,989	671,418
法人税等	34,792	8,497
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△402,781	662,921
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△402,781	662,921

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△402,781	662,921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177,563	59,537
その他の包括利益合計	△177,563	59,537
四半期包括利益	△580,344	722,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△580,344	722,458

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。